



Metals Focus – Precious Metals Weekly

貴金属ウィークリー 第195号 2026年10月6日

ゴールド

足元では米金利上昇の逆風も、2027年は新たに史上最高値

シルバー

ゴールドを上回る勢いの予測も、今年前半の乱高下で投資家が離れ、上昇を抑制か

PGM

プラチナとパラジウムは上昇、ロジウム、ルテニウム、イリジウムは高水準から軟化か

『Precious Metals Investment Focus 2026/2027』 の発表

ゴールド、シルバー、PGMの投資に関する過去のデータと2026年～2027年の展望に関する我々メタルズフォーカスの年間レポート『Precious Metals Investment Focus 2026/2027』が、伊ソレントで行われた LBMA/LPPM カンファレンスにて発表された。本稿では同レポートの要点を報告したい。

2026年の貴金属: 記録的な上昇相場を経て調整局面へ

昨年のレポートを発表して以来、貴金属は前例のない局面を経てきた。マクロ経済と政治環境が非常に強い追い風となって大量の資金が貴金属市場に流れ込み、特に2025年10月初旬から2026年1月下旬にかけて価格は大きく上昇した。シルバーはロンドン市場の極端な逼迫が価格を支え、PGM は広州先物取引所の先物取引の開始が好材料となった。

しかし、この上昇相場も今年1月以降に急反転し、その後はイラン戦争が貴金属にとって新たな逆風となった。エネルギー価格の高騰がインフレ懸念を引き起こし、米国の金融政策は根本的な見直しを迫られた。その結果3月下旬以降、貴金属価格は横ばいか、やや下落傾向で推移している。時折反発が見られるものの、上値は頭打ちで、長続きしない流れになっている。



SWS

サンワード証券株式会社



The
Royal
Mint®

DG DILLON
GAGE EST.
1976
METALS DIVISION

Metals Focus による Precious Metals Weekly は
以下の各社提供となります。



www.sunward-t.co.jp



www.royalmint.com



www.dillongage.com



A PALLION COMPANY

www.abcbullion.com.au

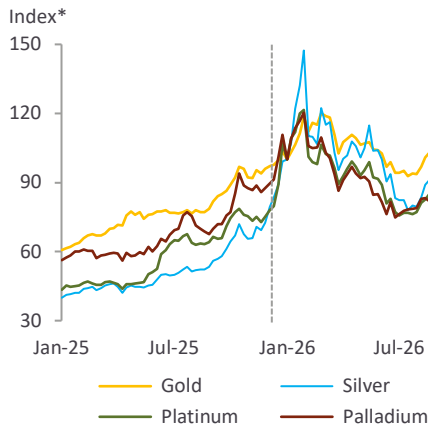


www.material.co.jp



www.ashokaglobal.ae

貴金属価格の推移



*2026年1月2日を100とした
出典: ブルームバーグ

ゴールド

短期的には、目標水準を超える米国のインフレ率とFRBの利上げ見通しがゴールドに対する逆風となる。特にイラン戦争が長期化し、エネルギー価格が下がらなければその傾向は強まるだろう。しかし、我々は本格的な利上げサイクルが来るとは考えておらず、経済成長に対するリスクを恐れるFRBは積極的な引き締め政策を取れない。インフレ抑制か経済成長かのトレードオフによって、特に米国の株式市場が過去最高値の水準で推移する中、ポートフォリオの分散化の手段としてのゴールドの役割は強まるだろう。

米国の財政悪化に対する懸念がなくなる限り、ゴールドに対する展望は明るい。巨額の財政赤字、利払いコストの増加、米国の政策の先行きが読めないことなど、機関投資家や公的機関を中心に、ドル建資産からの分散化はさらに加速する。各国の中央銀行は大口の買い手としてゴールドを買い続け、投資家が売却に動く場面でも貴重な下支えの役割を担うはずだ。中東の紛争が解決に向かったとしても、既に分断された世界の貿易網と高まる地政学リスクもゴールドを支える要因だ。

今後12ヶ月の間、投資需要はゴールド価格を押し上げる主な背景となり、現物投資は過去最高に達するだろう。2027年は新たな史上最高値を記録する可能性があり、平均価格は前年より16% 高い 5330ドルとなる予測だ。

シルバー

シルバーは今後 12ヶ月から18ヶ月の間、ゴールドと同様にマクロ経済環境が追い風となって堅調に推移するだろう。1月のピーク以降は相対的なアンダーパフォーマンスによって割安感が増しており、それは最近の ETP への資金流入や先物ポジションの回復にも表れている。しかし、現物市場の状況は1年前ほど良好ではなく、欧米では地金とコインの需要が低迷、インドの輸入は大きく減った。またロンドン市場の利用可能な在庫が回復したことで、2025 年末から 2026 年初に価格を押し上げた流動性の低下は緩和された。その一方で、価格が高い水準で動いているために宝飾品や銀食器の需要が減り、太陽光発電におけるシルバーの節約や代替品への移行など、工業需要も低迷する予測だ。

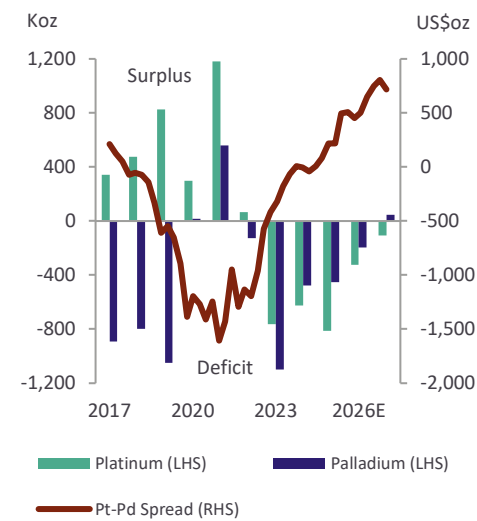
以上から、今後の価格の上昇は現物の逼迫よりも投資家の動きに左右されると考えられる。当初はゴールドの上昇に釣られて上がり、その後は新たなモメンタムが投資家の関心を惹きつけて徐々にゴールドを上回るパフォーマンスとなるだろう。

金銀比価



出典: ブルームバーグ

プラチナとパラジウムの現物の供給過剰と供給不足



出典: メタルズフォーカス、ブルームバーグ

プラチナ

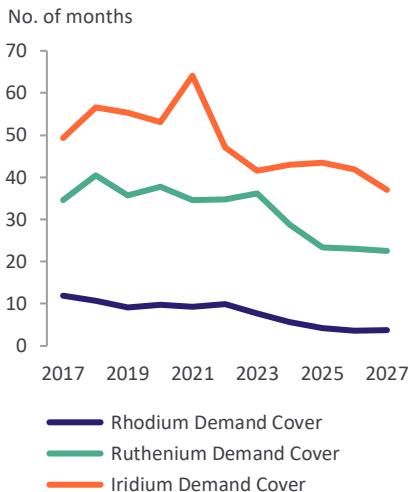
プラチナは2026年に入って大きく動き、1月には過去最高となる2923 ドルをつけたのち、投機筋のポジション解消によって急反落した。それでも2025年の水準を大幅に上回ったままで、2026年の平均価格は、広州先物取引所にプラチナ先物が上場されて投資家の参加が増えたのと、貴金属全般が上がったことを背景に、前年よりも51% も高い 1930 ドルになる予測。投機筋の売買が減って現物の逼迫は緩和されたものの、プラチナ市場は依然供給不足にある。地上在庫は減り、残されている在庫もその所在と所有の関係から、市場がすぐに利用できる量は限られている。2027年はその規模は減るものの5年連続の供給不足になる予測で、2027年のプラチナの平均価格は前年よりも7% 高い 2060 ドルになるだろう。

パラジウム

パラジウムは戦略的な保有価値をもつメタルという認識が高まる中、2026年はプラチナの動きに追随している。ロシア産のパラジウムに対する反ダンピング調査など供給に対する不透明さが価格を支え、また米国の鉱山におけるストライキが新たなリスクとして浮上している。2026年の平均価格は前年を大きく超える 1440 ドルになるだろう。

しかし、2027年の展望は明るくない。電気自動車の普及やパラジウムの節約などがハイブリッド車の増産を打ち消すため、自動車の需要は減少し、同時にPGM 価格が高いことでリサイクルが増え、低迷していたロシアの鉱山生産が回復するため供給は増える見込みだからだ。従ってパラジウム市場は需給のバランスが均衡し、2027年の平均価格は1330 ドルの予測。前年を7.0% 下回るが、昨今の安値圏からは脱却できるだろう。

マイナーPGMの需要を地上在庫でカバーできる月数



出典: メタルズフォーカス

マイナー PGM

ロジウム、ルテニウム、イリジウムの価格は2026年を通じて堅調に推移している。2027年は、イリジウムの鉱山の生産が増えるが、それを上回る需要の増加が予想されるため、価格はさらに9% 上がって8100ドルになるだろう。市場は供給不足になり地上在庫は需要の42ヶ月から37ヶ月分まで減るだろう。ルテニウムの価格は2027年も概ね安定し、2026年の平均価格 1580 ドルに対して2027年の平均価格は 1570 ドルになる予測。2026年は投機筋が大きく買った局面もあったが、市場は供給不足のままでファンダメンタルズは現在の価格水準を支えることができるだろう。ロジウムは鉱山生産とリサイクル供給の両方が増える一方で、自動車の構造的な消費減少を反映して需要が減るため、価格は前年を17% 下回る 7500 ドルの予測。

メタルズフォーカスについて

メタルズフォーカスは世界でも屈指の貴金属コンサルティング会社。ゴールド、シルバー、プラチナ、パラジウムのマーケットリサーチを専門とし、定期的なレポートや需給及び相場予想、特定の要望に応じたコンサルティングを提供しております。

メタルズフォーカスのレポートとコンサルティングは、高度なデータ分析と詳細な現地調査の両方をもとにしたリサーチに基づいています。当社のアナリストは頻繁に主要マーケットに赴き、生産者、メーカー、エンドユーザーまでを含めた関係者に取材をして直接入手した情報をもとにレポートを作成しています。

『PRECIOUS METALS INVESTMENT FOCUS 2026/2027』について

ゴールド、シルバー、プラチナ、パラジウム、ロジウムへの投資に関心のある投資家向けのレポートです。先物取引、店頭取引、上場投資信託、現物投資や株式など主な投資商品の概要をカバーしています。（なお、当社の全てのレポートと同様に、『Precious Metals Investment Focus』は投資に対する助言を提供するものではありません。）

レポートの購入はこちらから

そのほかのレポート及びサービスについては下記までご連絡ください。

Charles de Meester, Sales Director
charles.demeester@metalsfocus.com
Tel: +44 (0) 7809 125 334

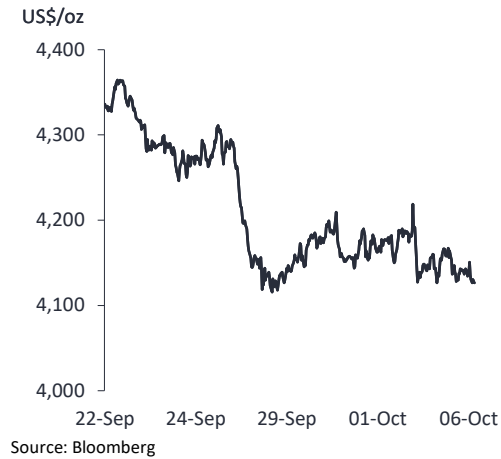
Neelan Patel, Regional Sales Director
neelan.patel@metalsfocus.com
Tel: +44 (0) 7783 448 891

Mitchell Torlot, Regional Sales Manager
mitchell.torlot@metalsfocus.com
Tel: +44 (0) 7584 654 144

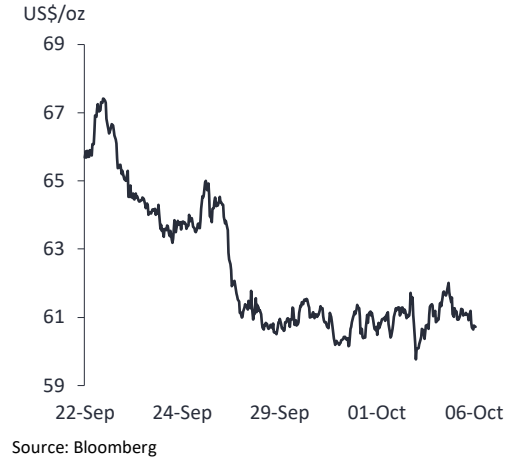


チャート - 貴金属価格 (米ドル/オンス)

Gold



Silver



Platinum



Palladium



チャート – 貴金属価格（日本円/グラム）

Gold



Silver



Platinum

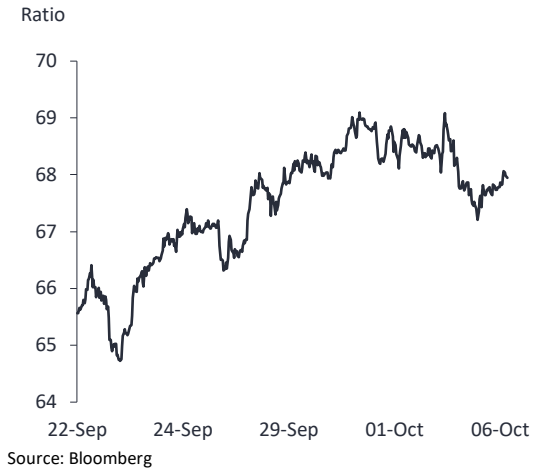


Palladium

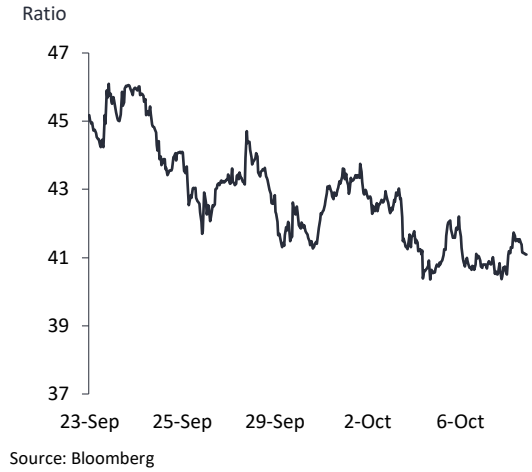


チャート - レイシオとスプレッド

金銀比価



金原油比価



プラチナ・ゴールドディスカウント

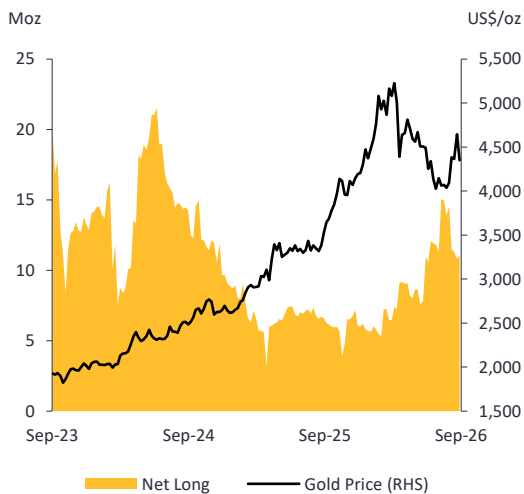


プラチナ・パラジウムディスカウント



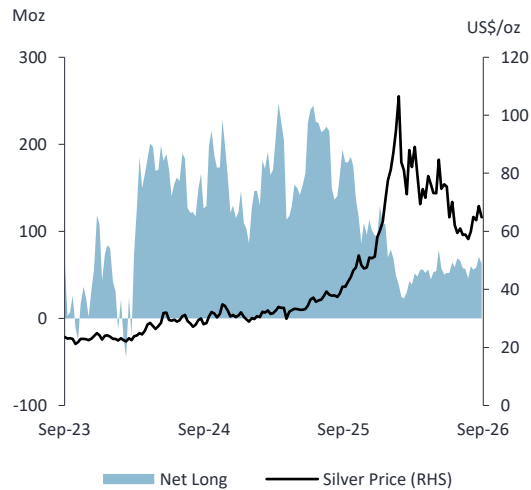
チャート - CME ネットポジション*

Gold



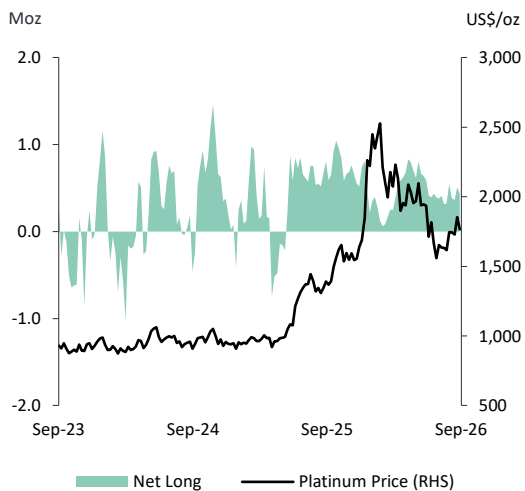
*Managed money positions; Source: Bloomberg

Silver



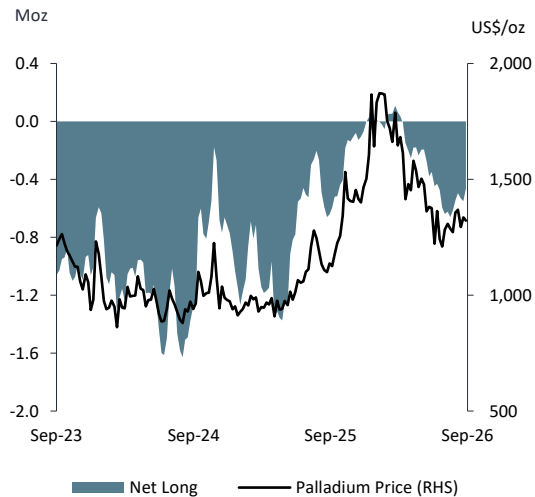
*Managed money positions; Source: Bloomberg

Platinum



*Managed money positions; Source: Bloomberg

Palladium



*Managed money positions; Source: Bloomberg

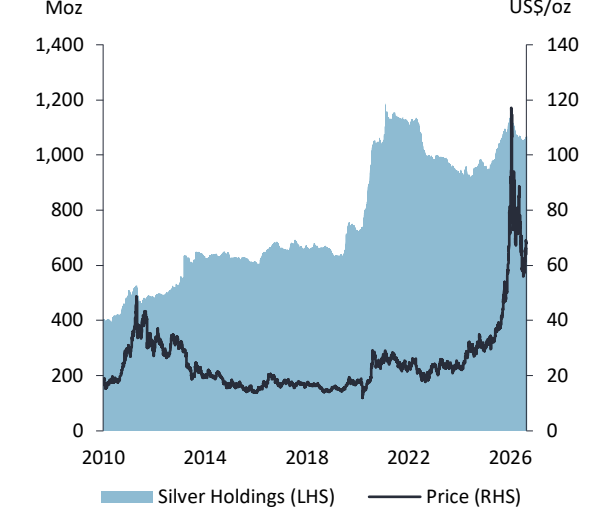
チャート – ETP 残高

Gold



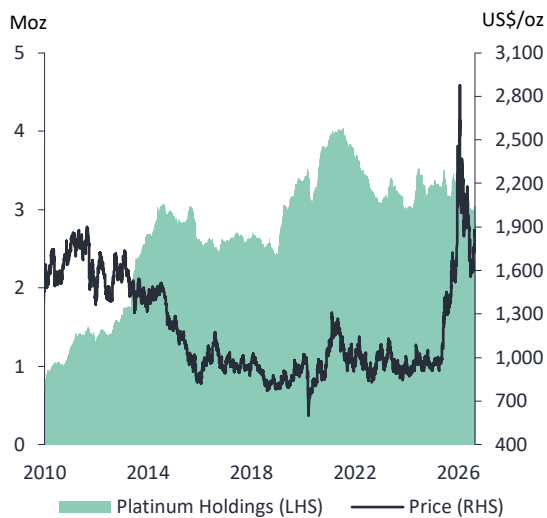
Source: Bloomberg

Silver



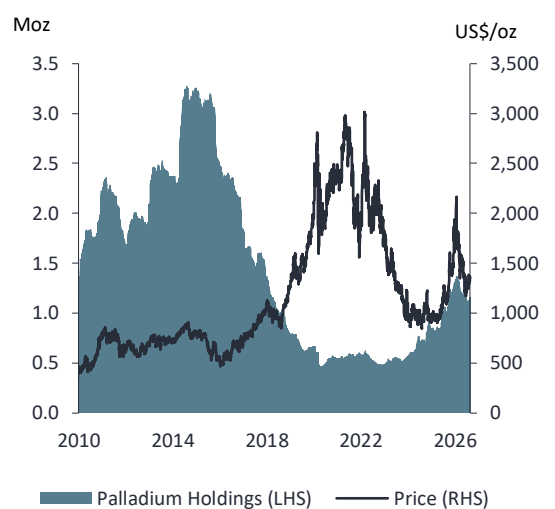
Source: Bloomberg

Platinum



Source: Bloomberg

Palladium



Source: Bloomberg

Metals Focus – Contact Details

London | Singapore | Shanghai | Mumbai | Taiwan | Hong Kong | Istanbul | Manila | Johannesburg |
Ho Chi Minh City | Tokyo

For Sales Information Please Contact:

Charles de Meester, Managing Director

Charles.demeester@metalsfocus.com

+44 7809 125 334

Neelan Patel, Sales Director

neelan.patel@metalsfocus.com

+44 7783 448 891

Mitchell Torlot, Regional Sales Manager

mitchell.torlot@metalsfocus.com

+44 7784 654 144

Metals Focus – Contact Details

Address

6th Floor, Abbey House
74-76, St John Street
London, EC1M 4DT
U.K.

Tel: +44 20 3301 6513

Email: info@metalsfocus.com

Bloomberg launch page: MTFO

Bloomberg chat: IB MFOCUS

www.metalsfocus.com

免責条項と著作権

特記されている場合を除き、当レポートの全ての著作権はメタルズフォーカス Ltd に帰属する。当レポート(含有及び添付資料を含む)は利用者に対してのみ作成されたもので、当レポートのいかなる部分も貴金属及び関連する金融商品や投資の売買を提案するものではなく、そのような商品の売買に関する助言とみなされるべきではない。当レポートの内容に基づいたいかなる行動も、専門の投資アドバイザーに助言を求めた上でなされるべきである。当レポートの内容は綿密な調査に基づいて作成されているが、メタルズフォーカス Ltd が情報の正確性及び適時性を保証するものではない。メタルズフォーカス Ltd は当レポートの情報に関する誤りや不作為、当レポートの情報に起因して生じるいかなる損失あるいは損害、第三者に生じた損失あるいは損害に関して一説の責任を負わない。

当レポート(あるいは当レポートのどの部分に関しても)はメタルズフォーカス Ltd の書面による許可なくして、いかなる手段にても第三者に複製、配布、送付、引用されてはならない。電子的な配信の場合は、ユーザーライセンスが許可された購読者のみが当レポートのコピーをダウンロードすることが許されている。その他のユーザーライセンスはメタルズフォーカス Ltd から購入が可能である。許可されない行為が行われた場合には民法あるいは刑法に応じた手段を講じる場合がある。

当和訳は英語原文を翻訳したもので、あくまでも便宜なものとして提供されている。英語原文と和訳に矛盾がある場合、英語原文が優先する。

メタルズフォーカス チームが参加する 2026 年のカンファレンスとイベント

Event	Dates	Location
-------	-------	----------

2026

October

Metals Focus LBMA/IGR LBMA/LLPM Pre-Conference Event	3 rd October	Sorrento, Italy
LBMA/LLPM Global Precious Metals Conference	4 th – 6 th October	Sorrento, Italy
National Pawnbroking Association Conference	9 th October	London, UK
Australia Gold Conference	13 th – 15 th October	Sydney, Australia
Precious Metals Symposium	14 th October	London, UK

November

Arabic Language Gold Focus 2026 Launch	15 th November	Dubai, UAE
Dubai Precious Metals Conference	16 th – 17 th November	Dubai, UAE

2027

January

IJS Bharat – Signature Show	7 th – 11 th January	Mumbai, India
Malaysia International Jewellery Fair	15 th – 18 th January	Kuala Lumpur, Malaysia
World Money Fair	28 th – 30 th January	Berlin, Germany
Bazaar Manthan	January, dates tbc	Mumbai, India
The IPMI's Legislative and Regulatory Affairs Seminar	January, dates tbc	Washington DC, US

February

Mining Indaba Conference	8 th – 11 th February	Cape Town, South Africa
India International Bullion Summit 2027	19 th – 20 th February	Mumbai, India
Inhorgenta Jewellery Fair	19 th – 22 nd February	Munich, Germany
Malaysia Gold Conference 2027	February, dates tbc	Kuala Lumpur, Malaysia
IPMI Winter Meetings	February, dates tbc	Florida, US

March

PDAC 2027 International Convention	7 th – 10 th March	Toronto, Canada
PGMs Industry Day 2027	March, dates tbc	Johannesburg, South Africa
Precious Metals Future Forum	March, dates tbc	Frankfurt, Germany

April

Mining Forum Europe	12 th – 14 th April	Zurich, Switzerland
Bullion Integrity Forum	April, dates tbc	Zurich, Switzerland
World Silver Survey 2027 Launch	April, dates tbc	New York, US
Metalverse Conference	April, dates tbc	Warsaw, Poland
India Silver Conference	April, dates tbc	India